

はじめに

～外遊びを通して子どもたちを元気にするまちづくりがめざすもの～

平野区では、平野区将来ビジョンにおいて「子どもから高齢者まで、誰もがお互いの人権を尊重し、健やかでいきいきと暮らせるまちづくり」をめざし、さまざまな取組を実施しています。ビジョンの実現のためには、子どもたちが、地域の人々によって生まれ健やかに成長し次の世代を担って行けるよう、地域ぐるみで子どもを育む環境整備が必要です。

また、平成26年5月5日には、子どもたちや保護者への支援に携わっている方々とともに「平野区の子どもたちを元気にする会議」において、今後の取組や施策の充実に向け検討してきた内容を、「平野区の子どもたちを元気にする宣言」としてまとめてまいりました。

平成27年度においては、「平野区の子どもたちを元気にする宣言」の理念である平野区のすべての子どもたちが元気に育つことができるよう、「子どもたちが外で元気に遊べる環境づくり」をテーマとして、外遊びの体験と異年齢の子どもたちが交流できる取組を検討しマニュアル化する、「外遊びを通して子どもたちを元気にするまちづくり推進事業」を実施しました。

この事業では、まずは“子どもたちに外遊びの楽しさを体感”してもらい、次に“親子での外遊び体験から外遊びの楽しさや必要性”に気づいてもらう取組、そしてその実践として地域でのイベントとマッチングさせた取組をモデル的に行いました。

今後は、地域での子育て支援へのきっかけや動機づけにつなげていただくとともに、子どもたちの「生きる力」を醸成し、保護者をはじめとした地域の大人たちの子育てに対する理解を深めていただき、地域における様々な子育ての取組に還元できるよう、本マニュアルを作成いたしました。

本マニュアルでは、地域で実施しやすく、より多くの対象者が参加していただけるようご提案していますので、地域で活動されている方々の少しでもご参考になれば幸いです。

どうして外遊び!?

子どもにとって遊びは生きる力の源です。遊びのきっかけは、「おもしろそうだな」「楽しそうだな」という気持ちです。それが「やってみたい」という心の動きで変化するとき、遊びが始まります。どんな遊びであっても自分で目標を立て、あるいは立てなくても状況に応じてやり方を柔軟に変えられるからこそ、遊びには楽しさがあります。

しかしながら、現在の子どもたちは、遊ぶ場所の確保、スマホやゲームの普及、安全の確保、周囲の大人の理解不足など、さまざまな要因が重なることで、子どもたちの外遊びの機会が減少し、子どもたちが遊ぶための「空間・時間・仲間」の三間（さんま）がいよいよ無くなってきている状況があります。

子どもたちの体力や協調性（対人関係）の獲得など、外遊びは子どもたちの育ちにとってとても大切な要素です。子どもたちに外遊びを通して、友だちと体を動かして遊ぶことの楽しさや、人間関係を築くことの大切さや時には難しさを経験し、コミュニケーション能力や体力を形成してもらうことが大切です。

外で遊ぼう! みんなで遊ぼう!

～ 外遊びイベントへの4つのステップ～

もくじ

はじめに	1
外遊びイベント開催の計画方法	3

イベント計画から実施まで

ステップ 1

イベント内容を考える

なんのために	4
だれに	5
いつ	5
どこで	6
だれが	7
なにをどのように	8

イベントを開催するためには、計画が大切です。計画が不十分だと思わぬことで準備が進まなくなったり、イベント当日の事故につながったりします。計画をしっかりたてましょう。

ステップ 2

準備する

予算を決める	10
広く知らせる	10
用意するもの	11
保険をかける	11
資料をつくる	11
打ち合わせをする	12

準備はイベントの実施に欠かせません。必要な費用や、準備、周知はもちろん、考えたことや計画したことについて、資料を作って打ち合わせをすることでより良いものにしましょう。イベント当日を想像して準備を行うことがイベントを成功させる秘訣です。

ステップ 3

イベント当日

イベント当日	12
--------	----

イベント当日も、計画どおり進行しているかどうか、注意しながら実施します。

ステップ 4

ふりかえり

ふりかえり	13
-------	----

次回の開催をより良くするため、イベントの良かったところ、悪かったところをふりかえります。

参考資料

・ 作成する資料の例	14
・ いろんな外遊びメニュー	17